

リスキリング人材育成事業

1 現状

企業の労働力不足や社会全体で DX が進展する中、デジタル技術を活用して、業務の課題解決や効率化を行うなど、企業が業務内容の変化や新たに発生する業務に対応するために、従業員に必要な知識やスキルを習得させるための従業員の学び直し、いわゆるリスキリングが有効と考える。

そのため、県では今年度から「リスキリング人材育成事業」を実施することとした。

2 予算

・ 〇 リスキリング人材育成事業費 130,000 千円 (前年比 -)

3 事業の概要

- (1) 目的・効果：中小企業(100社程度)の従業員(1社3名まで)にリスキリングの機会を提供し、企業内のDX人材等の育成や業務の効率化、新規事業等への人材の再配置を推進する。
- (2) 内容：企業がリスキリングやDXに取り組むために必要となる経営者層への啓発や従業員の育成を支援するリスキリング人材育成事業を実施する。企業の課題に寄り添う学習計画の策定から、能力診断に基づいた個々の従業員に最適なオンライン学習、プログラム終了後の振り返りまでを一体的に支援する。
- (3) 委託業者：株式会社ベネッセコーポレーション
- (4) 契約期間：令和6年5月12日から令和7年3月31日

4 スケジュール

- (1) 一次募集期間：6月17日(月)～7月7日(日)
- (2) 二次募集期間：7月10日(水)～7月24日(水)
- (3) 受講企業決定通知：7月29日(月)
- (4) 能力診断・面談：8月中
- (5) オンライン学習期間：8月～1月
- (6) 振り返り・効果検証：2月～3月

プログラムの流れ



5 支援内容

STEP 01

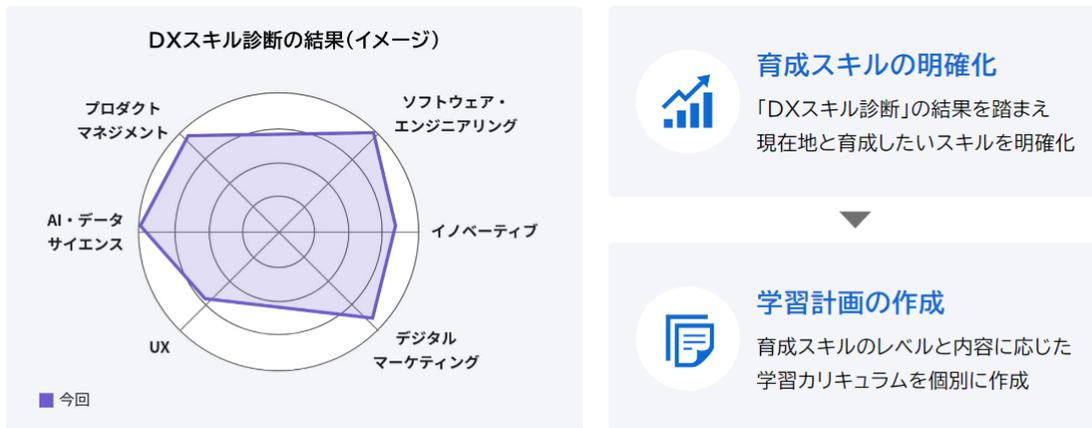
準備期間

DXスキル診断／企業ごとの学習計画

企業が抱える経営課題や、リスクリング・DXの推進に向けた”スタート地点”は様々です。

まず参加者のDXスキル診断を行い、その結果をもとに個別の学習計画を作成します。

各企業の課題とスキルレベルに応じた60時間(月12時間相当)の最適な学習カリキュラムをご提供いたします。



STEP 02

学習期間

DX講習

DX講習のオンライン学習は「業務効率化」、「データを活用した営業力向上」、「集客・販路拡大」、「経営戦略」の4つの分野から選択することが可能です。

学習には、実務に直結するスキルが学べるオンライン動画学習プラットフォームの「Udemy Business」を活用。各参加者の学習計画に合わせた効果的な動画学習コンテンツをご提供いたします。

業務効率化 コース

- 業務のムダを見える化し、デジタルで効率化したい
- 最適なデジタルツールを活用して、生産性を向上したい

データを活用した営業力向上 コース

- データを活用して営業力・組織力を向上させたい
- 社内に蓄積されたデータを正しく活用したい

集客・販路拡大 コース

- WEBやSNSを活用して集客・販路を拡大したい
- デジタルマーケティングを活用した効果的な施策を検討したい

経営戦略 コース

- デジタルを活用した新たなビジネスモデルを取り入れたい
- DX時代のリーダーシップや組織マネジメント手法を学びたい

STEP 03

振り返り期間

学習効果の「見える」化

最後には、DXスキル診断やアンケートにより、

学習による習熟度をスキルとマインド両面で可視化します。

このように学習前後における変化や成長をしっかりと振り返ることで、修了後も「学び続ける」道標を得ることが出来ます。



ラーニングパートナー

オンライン学習におけるペースメーカー、伴走支援としてラーニングパートナーを配置します。

オンライン面談やチャットにて受講をサポートいたしますので、

安心して学習を進めることができます。

月に1回のオンライン面談



目標進捗確認・チャットサポート



6 申込状況

- ・応募者：153社：そのうち受講対象となる申込み企業数140社（13社が大企業等で対象外）
【受講企業決定】109社（271名）：書類審査により受講者を決定

7 広報活動

(1) ファクシミリによる広報

- ・6月17日、7月1日、11日に送信（各約25,000件）

(2) オンラインによる説明会・セミナーの実施（経営者層への啓発含む）

- ・6月27日、7月18日（いずれも19時～20時 Zoom開催）

(3) 関係機関を通じたの広報

- ・各校の推進協総会で案内。ホームページ掲載。メルマガ配信（一次、二次募集開始時）
- ・各商工会事務局等へメール送信（一次、二次募集開始時）

(4) その他広報

- ・記者発表（6/17）、ホームページ開設（6/17）、チラシ配架、Web広告、
- ・メルマガ配信（市工連、企業内福祉通信）
- ・広報誌（サポかな7月号）、新聞広告：毎日新聞神奈川版（7/17）

8 その他 国が実施するリスキリング支援

(1) リスキリングを通じたキャリアアップ支援事業（総務省）

在職者が民間の専門家とキャリア相談し、リスキリング講座を受講する。受講後に転職相談・職業相談によりキャリアアップを実現する。リスキリング講座に係る費用の一部を助成する。

(2) 人材開発支援助成金（厚生労働省）

事業主が雇用する労働者に対して、職務に関連した知識やスキルを習得させるための職業訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する。

9 検討事項

- (1) 受講者アンケートの実施（別紙1）
- (2) 次年度の実施に向けた事業内容（別紙2）

(参考)

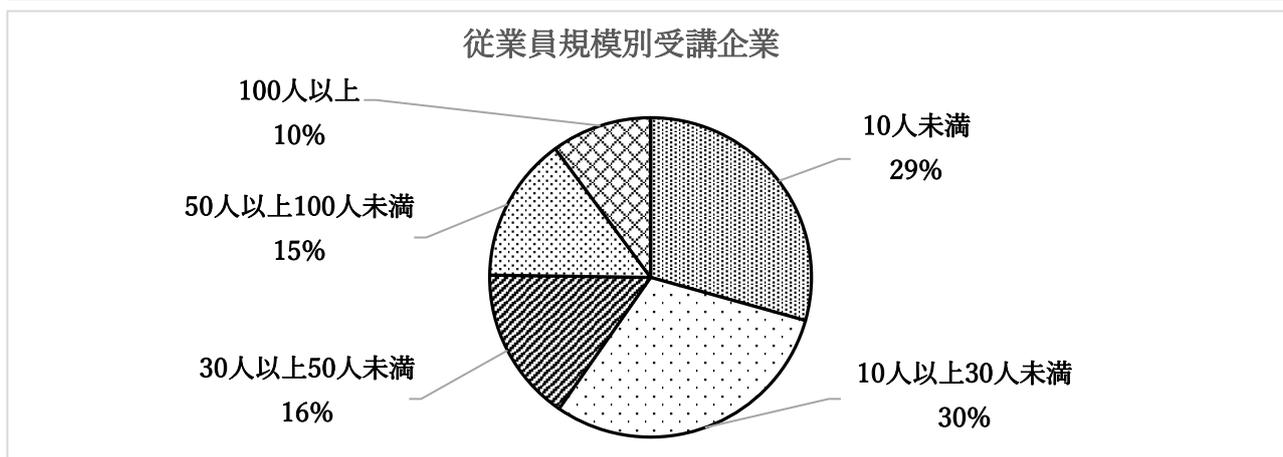
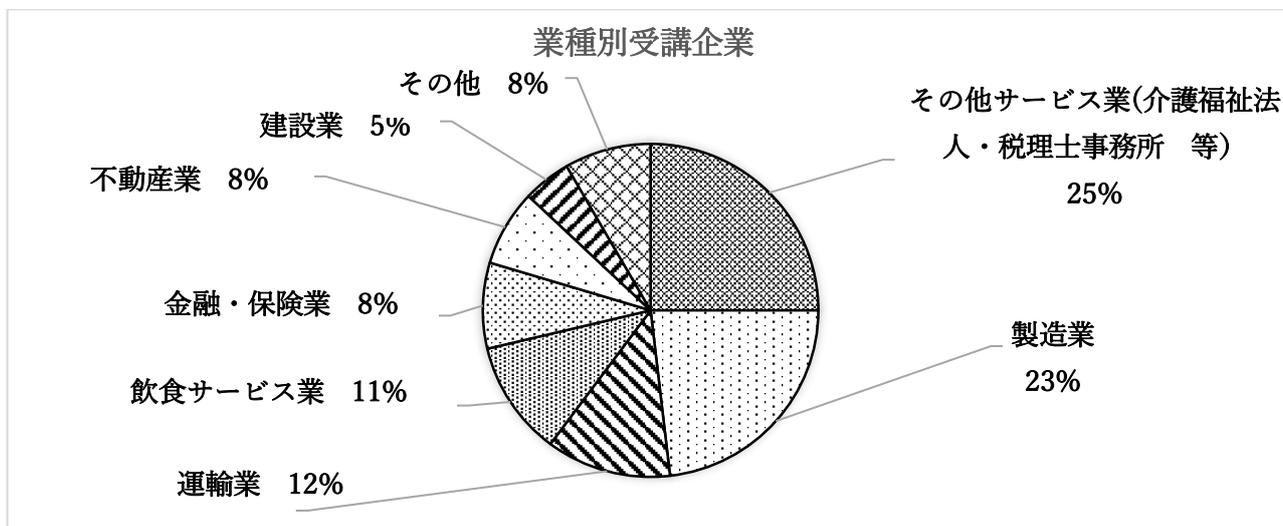
業種別 (社)	申込	決定
IT・情報通信業	9	8
その他サービス業	43	25
飲食サービス業	2	2
飲食関連サービス業・娯楽業	1	0
運輸業	6	5
卸売業	10	9
教育・学習支援業	3	3
金融・保険業	1	1
建設業	15	13
宿泊業	2	2
小売業	12	12
製造業	32	27
不動産業	4	2
合計	140	109

従業員規模別 (社)	申込	決定
10人未満	51	32
10人以上 30人未満	36	33
30人以上 50人未満	20	17
50人以上 100人未満	19	16
100人以上 200人未満	11	9
200人以上 300人未満	1	1
300人以上	2	1
合計	140	109

参加人数の割合 (%)	
3名参加	62%
2名参加	24%
1名参加	14%

受講希望コース別 (%)	
業務効率化コース	35%
データを活用した営業力向上コース	17%
集客・販路拡大コース	26%
経営戦略コース	22%

※受講決定企業 109 社のうち、従業員だけでなく「経営・管理者層」も受講者として参加する企業が 101 社 (93%) あった。



アンケート項目候補（リスキリング人材育成事業）

質問項目	選択肢
<p>学びに対する今の考え方や気持ちとして、あてはまるものをすべて選択してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私は学ぶことが好きだ ・興味のあることやわからないことは積極的に調べる ・学ぶことは仕事の成果につながると思う ・学ぶことはキャリアアップにつながると思う ・学ぶことは人生を豊かにする ・私は一生学び続けたい ・学習したことで成功した体験できた ・必要に迫られたときにしか学ばない ・私は常に学び続けている ・あてはまるものはない
<p>学習したときに感じた悩みについて、どの程度あてはまりますか。 <u>（各項目を5段階評価）</u> とてもあてはまる ややあてはまる どちらともいえない あまりあてはまらない まったくあてはまらない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時間がない ・やる気が続かない ・目的がない／みつからない ・目的に対してどう学べばよいかわからない ・自分に合った講師がない／みつからない ・自分に合った教材がない／みつからない ・周囲に学べる環境がない ・一緒に学べる仲間がみつからない ・仕事の成果につながらない ・昇進やキャリアアップにつながらない ・収入アップにつながらない
<p>DX 推進について、現在の気持ちとして、あてはまるものをすべて選択してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自らが主体となって、自社の DX 推進を行うことができると感じる ・自社の DX 推進のプロジェクトや動きの中に参画し、貢献することが可能だと感じる ・自社の DX 推進を行う上で、必要な知識を身につけていると感じる ・自社の DX 推進の知識や経験が足りない領域について、自ら学び続けていけると感じる ・データやデジタル技術の利活用にあたり、抵抗感なく挑戦できると感じる ・社外の協力者や IT 専門家と業務を進める上で、足掛かりとなる知識を身につけられていると感じる ・DX 推進にあたり、社内メンバーへの指導・助言を行うことができると感じる ・社内や取引先から反対があっても、DX 推進の効果・意味を説明、説得できると感じる

<p>ご自身の DX の学びに関して、課題に感じたこと／感じていることを教えてください。</p> <p><u>(各項目を 5 段階評価)</u></p> <p>とてもあてはまる</p> <p>ややあてはまる</p> <p>どちらともいえない</p> <p>あまりあてはまらない</p> <p>まったくあてはまらない</p>	<ul style="list-style-type: none">・幅広い業務に対応できる IT 知識・技能が必要だ・何を学ばいいのかわからない・DX を学ぶモチベーションが上がらない・DX を学んだ結果、自身の仕事でどう活用できるのか想像できない・DX を学ぶ必要性を感じていない
---	--

その他に「人物の属性」「習得した知識やスキル」を質問します。

令和 7 年度の実施に向けた事業内容について（リスクリング人材育成事業）

1. 想定する企業（受講者）

- ・県内中小企業 100 社程度（原則 1 社 3 名）。

※中小企業基本法及び政令上の「会社」に該当しない法人（医療法人、社会福祉法人、一般社団法人、特定非営利活動法人（NPO 法人）等）は、主となる事業を同法及び政令に照らし合わせることで申込可能とする。

- ・経営者、管理職及び従業員の組み合わせを想定。
- ・令和 6 年度に参加した企業も申込可能とする。ただし、初めての受講企業を優先する。

2. 具体的な事業内容

（1）広報と受講者決定

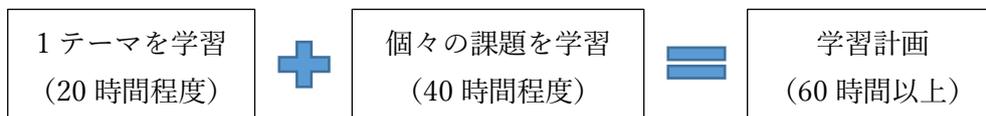
- ・募集期間中に説明会を開催する。
- ・経営者層や研修担当者向けのリスクリングの普及・啓発セミナーを開催する。

（2）学習計画の作成

- ・事業目的に合わせてテーマを 3 つ以上設定する。

（R6 のテーマ：「業務効率化」「データを活用した営業力向上」「集客・販路拡大」「経営戦略」）

- ・受講者のデジタルスキル等の能力診断を行い、能力を可視化する。
- ・テーマでの学習と、個々の課題解決につながる講座の学習を組み合わせたものとする。
- ・学習計画の合計時間は 60 時間以上とする。



- ・個々の能力及び企業が抱える課題を踏まえ、個別最適化された学習計画の作成支援をする。ただし DX に関する内容は必ず入れる。（学習計画は受講者が助言をもらいながら作成する）

（3）講座の要件

- ・個々の能力及び幅広い業種の企業が抱える課題に応じた講座が受講できるよう、8,000 講座以上準備すること。
- ・全ての講座がオンラインで受講できる。
- ・知識等を習得できる講座（座学）と、実践的な講座（実技）を組み合わせたものとし、実践的な講座（実技）は双方向性を有する講座とする。
- ・早期に学習計画が修了した場合には、受講者と相談のうえ、他の講座の受講できるようにする。
- ・学習計画を達成できるよう、講座の受講期間は十分に確保すること。

（4）受講者への支援

- ・企業毎に伴走支援者を配置する。
- ・月に 1 回程度のオンライン面談を行い、学習の進捗管理やモチベーション維持等をする。

- ・学習計画の修了者がいる企業に対し、修了証（電子データ）を発行する。

（5）効果検証

- ・受講期間終了後、受講者に対しアンケートや能力診断による学習効果の検証を行う。

- ・特徴的な企業・受講者（10社程度）を取り上げて取材し、抽象企業のリスキリング普及・啓発していくための事例集を作成する。

中小企業の皆様へ

はじめようリスキング DXでビジネスを加速

完全無料

実務に直結

フルオンライン

神奈川県リスキング人材育成事業

応募期間 2024.6.17(月)〜7.7(日)

「時間が確保できない」「指導する人がいない」を理由に

リスキングやDXに踏み出せないといったお悩みはありませんか。

神奈川県では、企業がリスキングやDXに取り組むために必要となる

経営者層への啓発や従業員の育成を支援するリスキング人材育成事業を実施します。

本事業では、企業の課題に寄り添う学習計画の策定から、能力診断に基づいた個々の従業員に最適なオンライン学習、プログラム終了後の振り返りまでを一体的に支援します。

参加企業
募集中

DXで事業課題を解決したい中小企業のみなさまへ

完全無料！ 実務に直結！ フルオンライン！

すぐに使える、
ずっと役立つDXスキルを
「無料」で提供

企業が直面する「DXで解決したい課題」を
カバーします。「学びたい」と「学ぶべき」が
見つかる4つのコースをご用意しました。

業務効率化 コース

- 業務のムダを見える化し、デジタルで効率化したい
- 最適なデジタルツールを活用して、生産性を向上したい

データを活用した営業力向上 コース

- データを活用して営業力・組織力を向上させたい
- 社内に蓄積されたデータを正しく活用したい

集客・販路拡大 コース

- WEBやSNSを活用して集客・販路を拡大したい
- デジタルマーケティングを活用した効果的な施策を検討したい

経営戦略 コース

- デジタルを活用した新たなビジネスモデルを取り入れたい
- DX時代のリーダーシップや組織マネジメント手法を学びたい

プログラムの特徴

DXスキル診断から学習計画を作成し、知識の習得から実践力育成までを網羅するDX講習を提供します。オンラインなので、時間や場所を選ばず、自分のペースで学習できます。



個別最適化した 学習カリキュラム

DXスキル診断を踏まえ、一人ひとりに個別最適化した学習カリキュラムをご提供します。

オンライン 実践ゼミ

事業戦略やデジタルマーケティングなど現場の実務家が講師を担当。月1回オンラインでワークやケーススタディを実施します。

学習サポート

オンライン学習の伴走支援としてラーニングパートナーを配置。月に1度学習進捗を確認する面談をご提供します。

プログラムの流れ



募集要項

対象 神奈川県内に本社または事業所の登記がある
中小企業の経営者および社員

※お申込みは法人単位となりますので、応募の際は事前に法人内にてご相談ください。
応募に関する詳細は下記WEBサイトにてご確認をお願いいたします。

応募期間 2024年 6月17日(月)～7月7日(日)

応募方法 本事業の詳細については、
以下のWEBページからご確認頂き、ご応募ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0606/dx-reskilling/>

